



## サンタクロースは空飛ぶ宅配便ではありません

市川 宣子 (いちかわ のぶこ) / 作  
高橋 和枝 (たかはし かずえ) / 絵  
ポプラ社 2023年 126p F/I

小学4年生の三太(さんた)くんは、サンタクロースと名前がそっくりなことが悩み。クリスマスが近づくと、三太くんのくつ箱の中にサンタクロースへの手紙が入れられてしまうことも。そんなある日、トナカイが現れて、三太くんが今年のサンタクロースに選ばれたと言われて…。



## ウサギとぼくのこまった毎日

ジュディス・カー / 作・絵  
こだま ともこ / 訳  
徳間書店 2020年 102p F3/ケ

トミーは、学校の先生が飼っているウサギのユッキーを家で預かることになりました。でも、その日からトミーの家では、なぜか困ったことが次々に起こります。トミーはユッキーのことを「のろわれたウサギ」と思っていますが…。



## 3. 4年生向き

ねんふゆやす

としよ

### 2024年冬休みすいせん図書

ふゆやす

冬休みは、ぬくぬく読書!!

でんしとしよかん  
も よんでみてね。



おいそまちでんしとしよかん  
大磯町電子図書館

<https://web.d-library.jp/oiso/g0101/top/>



おお いそ ちよう りつ と しょ かん  
大 磯 町 立 図 書 館

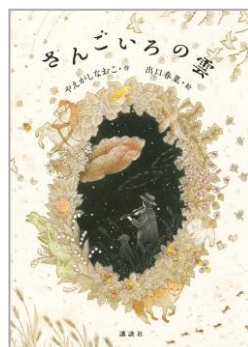


## さんごいろの雲

やえがし なおこ／作

出口 春菜（でぐち はるな）／絵

講談社 2024年 125p F/ヤ



村はずれの丘<sup>おか</sup>の上で、ひとりの若いバイオリン<sup>わか</sup>ひきが夕焼け<sup>ゆうや</sup>を眺めながらバイオリン<sup>かな</sup>を奏でていると、さんごいろの雲に出会いました。音色のすばらしさに感動した雲がバイオリンに魔法<sup>まほう</sup>をかけて…。(「さんごいろの雲」) 表題作など7つの童話が入っています。

## ひと粒のチョコレートに

佐藤 清隆（さとう きよたか）／文

junaida（ジュナイダ）／絵

福音館書店 2023年 41p 58/サ



甘くておいしいチョコレート。なぜチョコレートは口に入れるとすぐにとけるのでしょうか？そのひみつは、原料<sup>げんりょう</sup>のカカオが持つ不思議な性質<sup>ふしぎなせいしつ</sup>にあります。人類<sup>じんるい</sup>がカカオと出会ってからチョコレートを作り上げるまでには多くの時間がかかっています…。

## セント・ギルダの子

ベス・ウォータース／文・絵

原田 勝（はらだ まさる）／訳

岩波書店 2020年 68p 23/ウ



セント・ギルダ諸島<sup>しょとう</sup>は、スコットランドの北西にある『世界のはての島』と呼ばれる島です。そこに実在した5歳の男の子の目を通して、島での生活や歴史などが描かれた本です。荒れる海に囲まれた美しい島での暮らしをのぞいてみましょう。

## 鳥の食べもの&とり方・食べ方図鑑

小宮 輝之（こみや てるゆき）／監修

ポンプラボ／編集

カンゼン 2023年 159p 488/ト



鳥が食べものを食べているところを見たことはありますか？鳥の種類<sup>しゅるい</sup>、季節<sup>きせつ</sup>や状況<sup>じょうきょう</sup>によって様々なものを食べています。この本では、鳥の食べものの特徴<sup>とくちょう</sup>、とり方・食べ方に関することなどが写真とともにわかりやすく解説<sup>かいせつ</sup>されています。